

2019年度 静進情報高等専修学校  
自己点検・評価項目および評価報告書

## 1. 教育理念・目標

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	④ 3 2 1			特になし
教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	④ 3 2 1			特になし
教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	④ 3 2 1			特になし
教育理念並びに教育目標が教職員・生徒に浸透しているか	4 ③ 2 1	若く経験の浅い教職員も多いため、教育理念を真に理解し、指導者、一人の大人として生徒を導くという観点には達していない部分も多々ある。 生徒の多くは常に協力的であり、学校が大切にしたい雰囲気等は各々が感じ取り学校生活を送ってくれている。	学校という職場はある種閉鎖的な社会である為、各々の教員がそのことを自覚し、広く社会的な見聞を求め自己研鑽していく姿勢を失わせない体制を作っていく。学校の雰囲気とは、生徒たちの雰囲気であり、生徒たちの雰囲気を作るのは教員であることを常に自覚させていく。	特になし

## 2. 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
カリキュラムは教育目標が反映されているか	4 ③ 2 1	柔軟に対応できるようなカリキュラムを組んでいるが、生徒の習熟度の幅が広く、学習以前の生活面において問題を抱える生徒もおり、完全には対応できていない。永遠のテーマ。	今、その生徒が何を求めているのか、を敏感に察知し、提供できる感性を磨くことが重要。また、生徒を最終的にどこに導きたいのかというビジョンを持つことも重要。	特になし
定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	④ 3 2 1			特になし
テキストや教材は適切なものを選定しているか	4 ③ 2 1	選定教科書に依存することなく、オリジナルの教材作りにも力を入れてきた。数学においてはある程度形になってきたが、まだまだ研究・改良が必要な分野である。	教科担当者の専門的な知識の深化や学びの喜びを引き出すための手法を研究し、生きた教材作りに反映させていくことが求められる。教員が常に勉強していく姿勢を作っていく。	特になし
授業の点検・評価が適切に実施されているか	4 ③ 2 1	生徒から大きな不満の声は聞こえてこなかったが、定期的な点検・評価というところまでは未達である。	現状の授業スタイルに満足してしまっている面も否定できない。今回のコロナ騒動で学校での授業ができないという状況に直面し、改めて既存の学習スタイルに常に疑問を持ち、これからの時代の「新しい学習」というものに移っていく準備を始める。	特になし
資格試験の合格率は	4 ③ 2 1	PC関連の受験者数、合格率はまずまずといったところ。半面、漢字検定や英語検定の受験者が少ない。	資格試験受験に向けて教員が生徒を口説き切れていない。資格取得に向けた教員の熱意を高めていく必要がある。	特になし
資格試験不合格者の対策は	4 ③ 2 1	どういう状況で不合格となったのか、何が不足していたのか等を個別に点検し、次回へのモチベーションに変えるよう努めている。	資格試験はある程度決まったパターンがあり、知識が身につけていけば合格はさほど難しいものではない。合格に向けた対策に重点を置いていきたい。	
評価は適切な方法で行われているか	④ 3 2 1			特になし
目標に到達しない生徒に対し適切なフォローがなされているか	4 3 ② 1	不登校生ということもあり、精神的な面で課題を抱えている子もおり、学習面でのフォローまで到達できていないケースもある。	教育と医療との範囲をしっかりと分別し、生徒への適切な対応を行う。	そもそもまずは学校に通い、卒業させることを目標とすれば良いのでは。

進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	④ 3 2 1			特になし
------------------------	---------	--	--	------

### 3. 生徒受入

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
生徒募集のための資料の表現・内容並びに募集活動の方法・時期は適切か	4 ③ 2 1	生徒募集のメインは、パンフレット・チラシ・HP・中学校訪問であるが、数年に渡り、見学者・入学者が少ない地域がある。その原因がはっきりとはつかめていない。	HP (ホームページ)においては2020年度よりデザインを一新した。	今回のコロナの影響は生徒募集にどのような形で影を落としてくるのだろうか。
入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	④ 3 2 1			
募集要項の内容は適切か	④ 3 2 1			
学校見学会の時期、内容は適切か	④ 3 2 1			
入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4 ③ 2 1	受験日を設定しても、募集対象が不登校生という点もあるため、精神的な問題もあり、受験日に受験できない場合の相談があった。	受験日を設定して受験する機会と、柔軟に対応する受験の機会と両方を検討し入学者の選抜を行えるようにする。	
志願者状況、定員充足率はどうか	4 3 ② 1	定員が60名(1学年)であることを考えると、充足率としては全くの不完全ではあるが、入学者数も徐々に上向きになってきている。	少子化の問題もあるが、不登校生の数は少子化に比例していないため、サポート校との区別をしっかりと表明しつつ、本校の教育方針を理解してもらえるよう努めていく。	

中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	④ 3 2 1			特になし
-----------------------	---------	--	--	------

#### 4. 教職員組織

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
専任教員は設置基準を満たしているか	④ 3 2 1			特になし
専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	④ 3 2 1			特になし
教職員の業務分掌は明確になっているか	4 ③ 2 1	教員の人数も少ないため、分掌ありきとはなっていない。	意図的に明確にしない事により、余裕のある教員がフォローに回るなど、助け合う姿が見られた。より一人ひとりの教員の守備範囲を広げていく。	駿河3校と無理に合わせる必要はないのではないか。
教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	4 ③ 2 1	管理者が定期的に各々の教員と面談をし、資質向上に向けて具体策を助言しているが、まだ不足も目立つ。	継続的に行っていくしかない。	特になし
教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4 ③ 2 1			特になし

職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	④ 3 2 1			正規教職員と講師のバランスは取れているか。
---------------------------	---------	--	--	-----------------------

## 5. 施設・設備等

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
教室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1			特になし
実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4 ③ 2 1			特になし
実習設備は整備されているか	4 ③ 2 1	大分充実してきたが、調理・理科実験等で使用できる教室が無い。また運動施設を所有しておらず、公共の施設を借りて対応している。	安全面等を第一に考え、可能な範囲で整備していく。	今後、タブレットの導入等を考える際のネット環境の整備ほどの程度進んでいるか。
教室・実習室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1			特になし
生徒が自学自習できる教室を有しているか	④ 3 2 1			特になし
保健室は適切に整備されているか	④ 3 2 1			特になし
教育用機器備品は整備されており活用されているか	④ 3 2 1			特になし

職員室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1			特になし
事務室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1			特になし

## 6. 生徒生活支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
生徒と相談する体制が整備・機能しているか	④ 3 2 1			特になし
各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	④ 3 2 1			特になし
防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	4 ③ 2 1	巨大地震が起きた場合、災害対策が万全とは言い切れない。	少しでも想定外を減らし、常に危機意識を持つ。	特になし
進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4 ③ 2 1	生徒の特質上、経済的に進学が無理となった場合、企業への就職内定に至らないケースがある。	それぞれの価値基準があるので、新卒で内定、という事が全てではないが、社会とのつながりを求める姿勢は育てていきたい。	特になし

## 7. 管理・運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	現状の問題点	改善のための方策	関係者評価委員の意見
消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	④ 3 2 1			特になし

個人情報保護法を遵守しているか	④ 3 2 1			特になし
セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	④ 3 2 1			特になし

以上、本校の教育研究活動等の状況について報告します。

静進情報高等専修学校自己点検・評価委員会 委員長

web 閲覧用